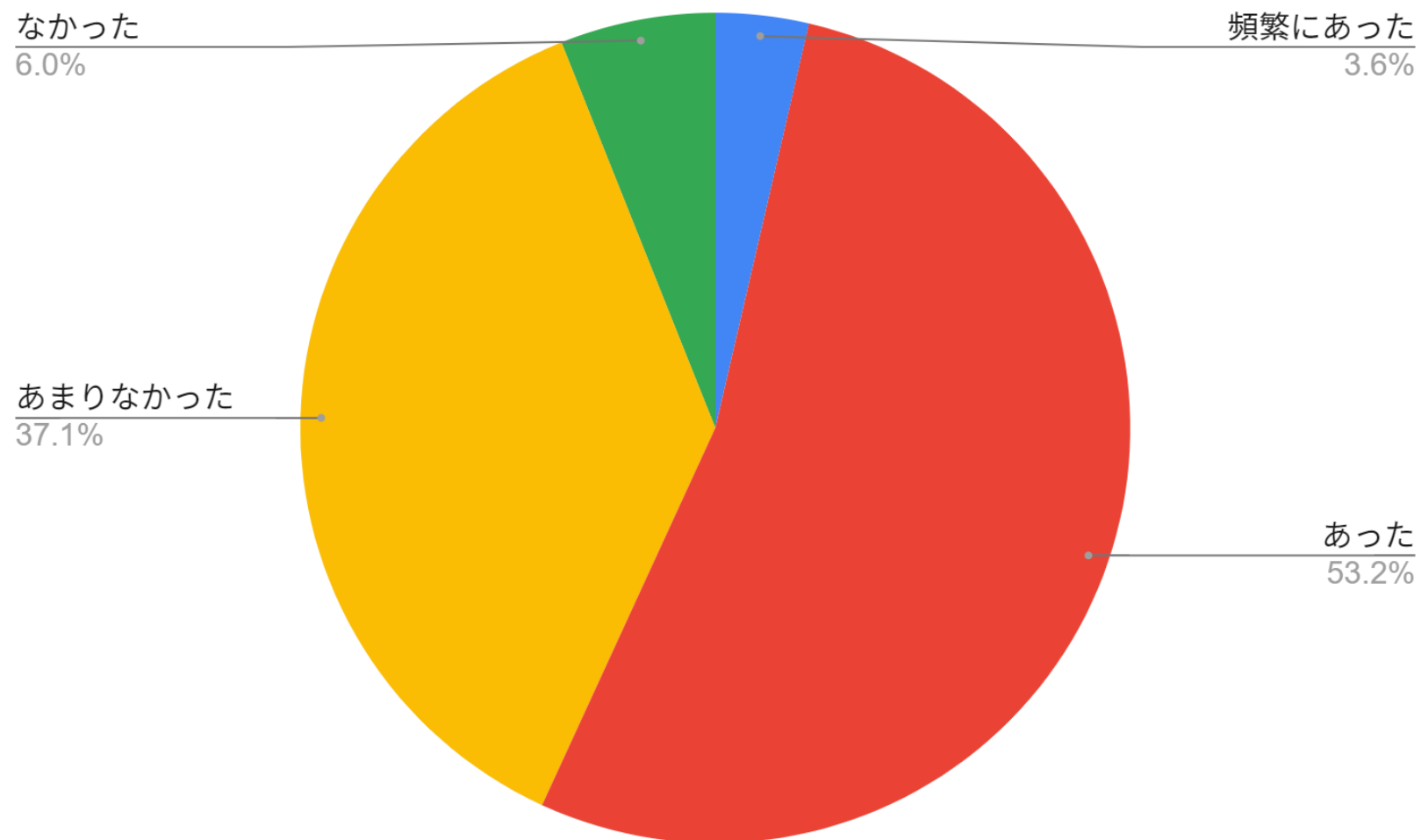




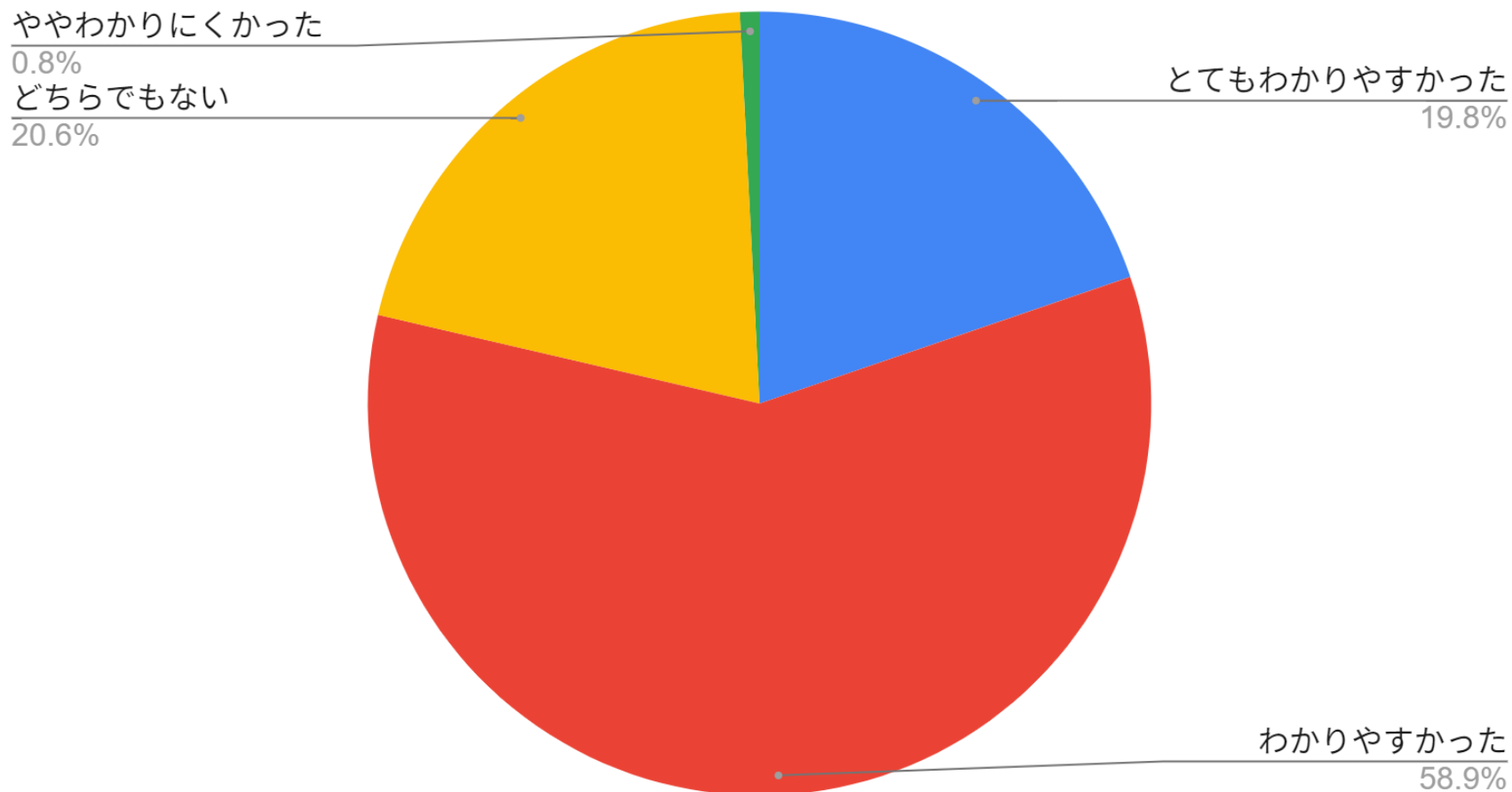
保護者アンケート結果

(2023年9月～2024年8月)

1. 今までに防災について家庭内で話し合う機会がありましたか？



2-1.『はまっ子防災ガイド』について、内容はわかりやすかったですか？



2-2.「2-1」で回答した理由をご記入ください。

アニメだ災害よつての流れや行動を知ることができた

絵や図が書いてあつて読みやすかつた

地図などもあつてとても見やすかつた

写真、絵付きだし、言葉も分かりやすい

絵や写真が多く、子どもでも理解しやすいと感じました。

詳しい防災マップは活用します

中学生が自分で読んでもわかる内容でよかつた。進んで読むには、少し量が多すぎるように感じた。

地震だけじゃなくてそれに付帯する災害についても載つていて、避難所のことや豆知識など細かいところまで記載されている。

文章と一緒に写真や絵、カラーマップなどふんだんに使われていてとても見やすかつたです。

家族で危険な場所の再確認をしました。

また、学校からのPTAを通して災害の情報がくるのは助かります。

自宅で備蓄品の確認をしてもしもの時に備えたいです。

緊急知恵袋がよかつた

非常時の持ち出し品リストがよかつたです。

災害時にとるべき行動が具体的でよかつたです

QRコードからのガイド閲覧や実際の資料で確認しました。

危険の備えや、防災備蓄品など詳しく解説してありわかり易かつたです。

一日に潜む危険の箇所が、改めて再確認できました。

情報量が多すぎて、結局、何が大切か分からない。写真が多いのはよい。

中学生、高校生の我が子達に大変わかりやすく、本人達が改めて心構えができた様です。

絵も多く色使いもよかつた。実際の記事を載せるのは効果的と思う。

一般的な内容に加え、横浜市についての情報がたくさん載つていて具体的にイメージできた。

子どもがなぜ？と思うことから丁寧に書かれている印象です、

同世代のキャラクターで子供達にも身近に感じるし、イラスト、漫画、表、写真もありとても見やすいと思ひました。

近年の地震被害の資料を見ることによつて改めて防災意識を高める事が出来ました。

オールカラーで、最初に想定地震の話があり、興味が湧いた。惹きつけられた。「必要な備え」などの話から入ると読む気がなくなるので、この順番はいいと思う。

子供が興味を持ち、持ち帰つてきた

わかりやすく説明している。かつ危機感を与えてくれる

絵や地図があり分かりやすい

写真や絵を上手に使つていて分かりやすい。

地震の仕組みや災害時の身を守る方法等が分かりやすく書いてあつた。

防災用品などがイラストなどでイメージしやすかつたです。

状況に応じた場面集的なのがわかりやすい。

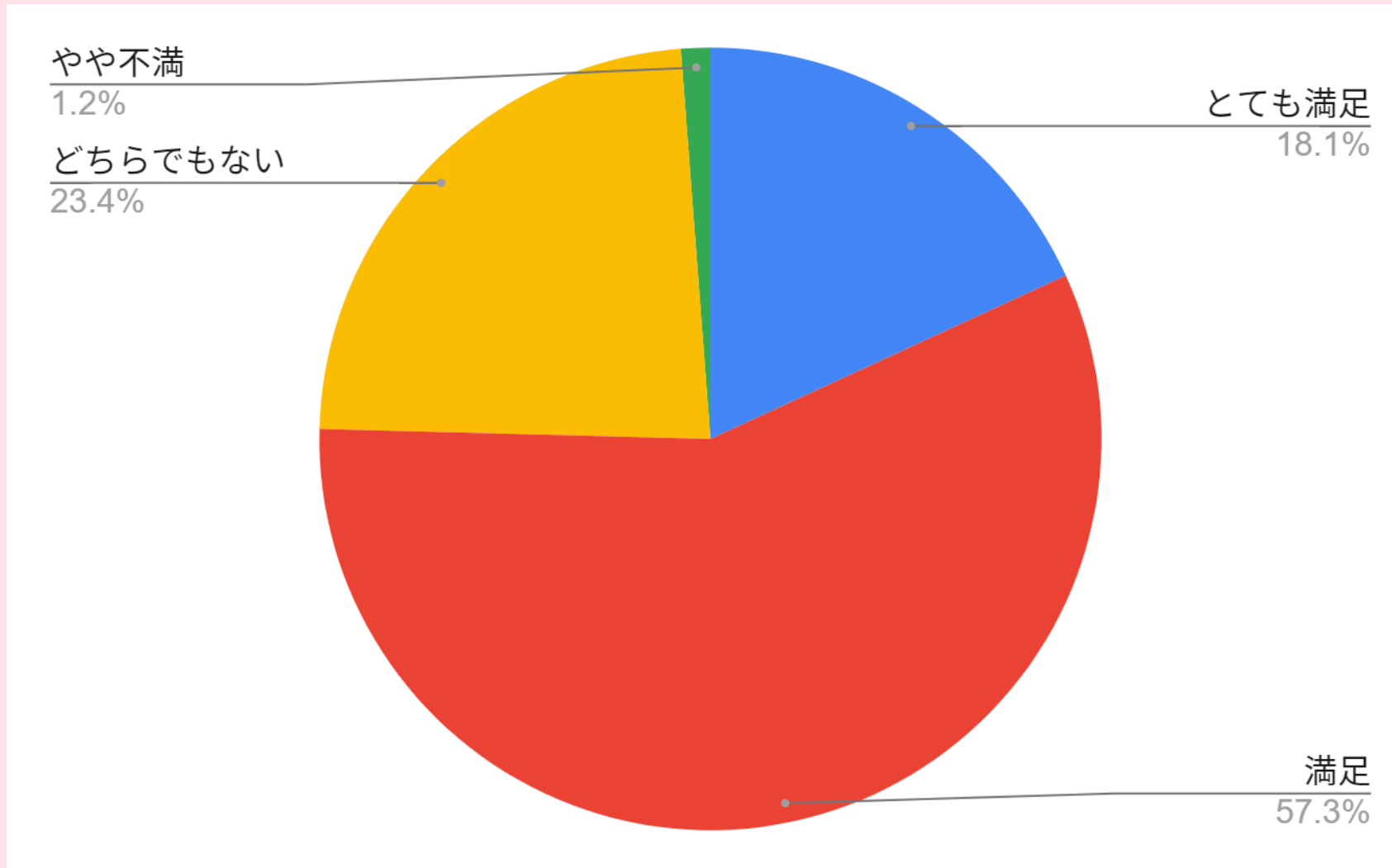
とても見やすい絵ですんなりと入ってくる。

字が多すぎなかつた

部屋の配置図での例や、非常用品などの詳細が細かく載つていてわかりやすかつたです。

部屋の配置図での例や、非常用品などの詳細が細かく載つていてわかりやすかつたです。

3-1.『はまっ子防災プロジェクト』のアイテムについて、 子どもが学ぶ教材として満足ですか？



3-2. 「3-1」で回答した理由をご記入ください。

災害にまだ会っていない子供たちにも、知って欲しいし、自分たちで行動が起こせる様になって欲しいから
特に無し
図や絵も多く気軽に手に取れる
想定している物が網羅されている
大事な部分が水色で動きながら下線を引っ張ることで、更に注目する事ができた。
震災で水もない恐れがあるから
学校所在地である栄区版の防災マップをいただきましたが、我が家は戸塚区にあるため戸塚版が欲しかったです。
分かりやすかつから
見ていない
ライトを実際にまだためしてないから
冊子はわかりやすかった
税金の無駄遣い
BOXより袋のほうが使いやすい。
子供が興味を持っていたから。
防災への意識をもつ、いいきっかけになったと思った。
絵や写真が多く、子供にもわかりやすいと思った為
目で絵を確認出来る
子供が興味を持つライトで、意識が高まると思うから
こういうものがきっかけになり、親子で話す機会が増えるからいいと思います。
分かりやすく見やすい。
子どもが良く読んでいた
問題が大は過ぎあたしが思うだけだけどそれにたいしてみいかくなこたおがない意味が話からなあ
子供が飽きずに興味をもって読み進めることができそうだから。
ライトが良さそう
使い勝手が良さそうなので
災害がいつ起きてもおかしくないという知識や多少の危機感が必要だと思うので。

何が必要なのか知ることができた
ライトの仕組みについて興味を持っていました
よくしらない
子供に確認したら解答でした
興味を持っていた為
イラストも見栄えが良いし、中学生の子どもが興味持てたことは良かったと思う
子供に理解しやすいガイドブックだった。
読みやすく、メモするところもあるので良いと思う。
分かりやすかつから。
マンガがあつたりと、興味もてる内容でした。
子供もわかりやすい。
前向きな情報を全面に出しているの、話し合いやすいです
子どもにも分かりやすい
子どもの視点で、できる、必要な備えについて具体的な事が描かれていたか
勉強になったから
子どもが興味を惹かれるものなのでよかった。子どもはデザインやイラストはもう少しがんばって欲しいとのこと。
水につけて使えるライトの存在を初めて知ることができたので。
防災ライトなど、具体的にどう使うのかわからなかったから。
口頭で伝えてもなかなか伝わりにくいので、このようなプロジェクトで知る事は良いと思います。
いろいろ学べてよいが、子どもが字を読むのが好きではないので、まともに読まないと思われる
1面白そう
知識として定着すると思う
まだ見てない
基準がわからないので判断できない
子供がしっかり読んでいた
防災を考えるきっかけになる

4-1.『はまっ子防災プロジェクト』での防災学習後、 お子様に良い変化はありましたか？

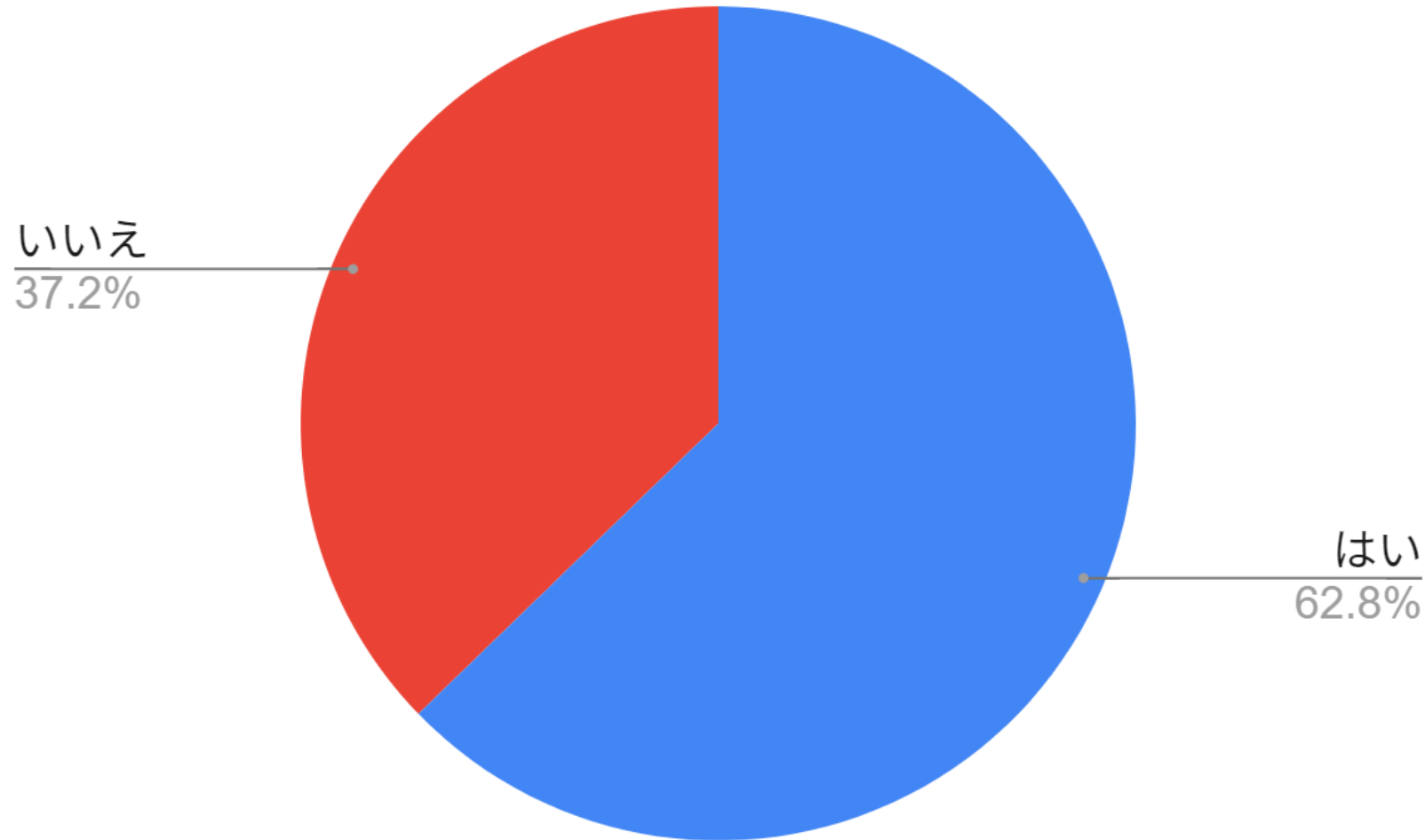


4-2. 「4-1」で回答した理由をご記入ください。

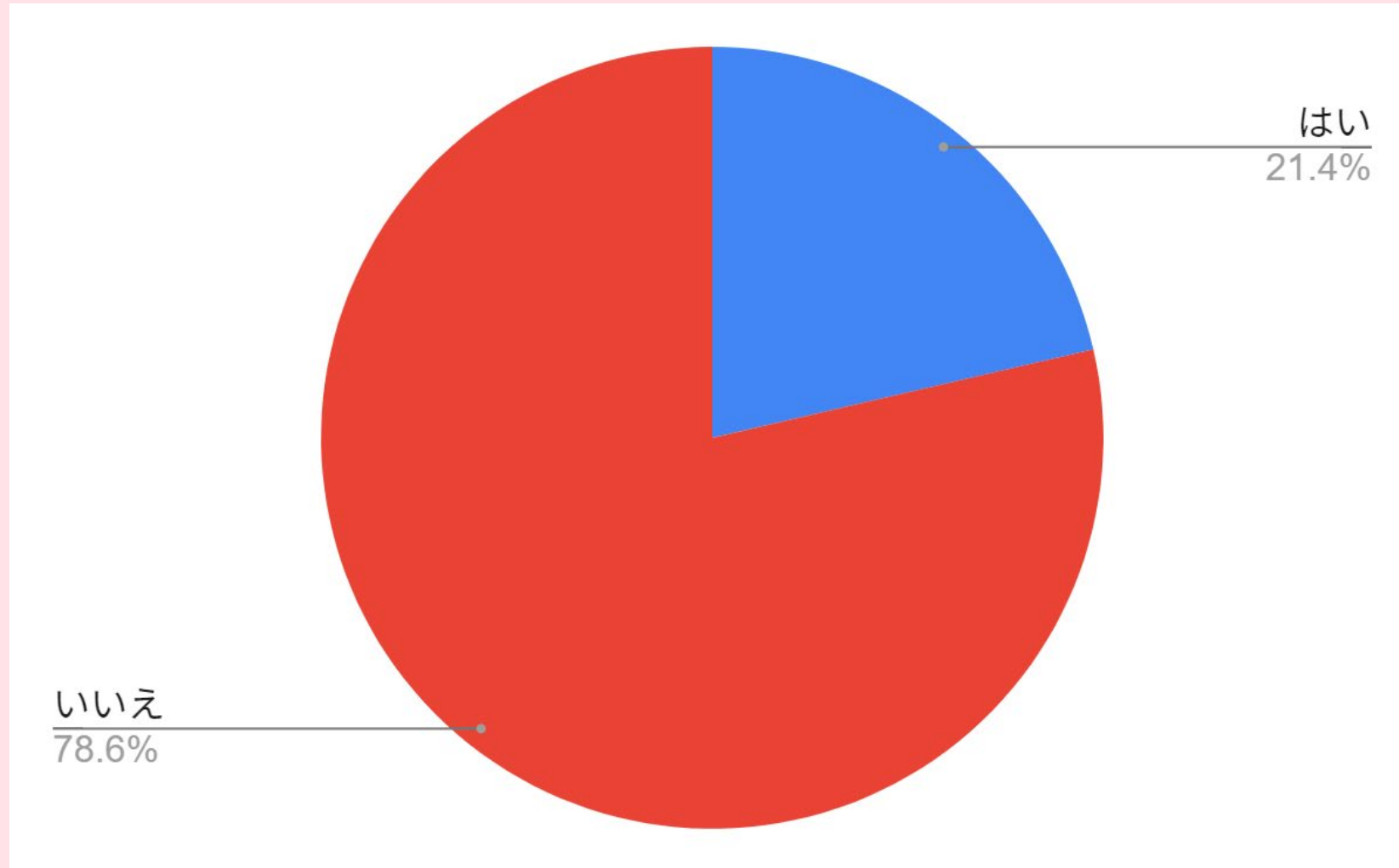
災害に対して意識して行動できる様に、知識を話してくれたから
意識するようになった気がする
自分で地図を見たりして、確認していた。
家の中の防災グッズを見直すことができた
パパと一緒にハザードマップを見ながら色々と話していました。
防災グッズなどを点検するようになった
防災意識が高まった
家族で防災の話をする時間がとれた。今までは防災について受け身だったのが、自分から意見を言うようになった。
防災グッズの準備を始めた
防災ニュースなどの番組を見ていた
防災について身近に感じる事ができたようです。
うちの防災について聞いてきた
家の備えなど大丈夫か確認するようになったため。
帰ってから防災地図を見ていたから
家族の事を考えていることがわかった
防災ボックスを置くにあたり、地震で探せなく鳴らないように、と部屋の片付けをしていました。
災害が起きた時の事を考える事ができた為
地震を身近なものとして捉えられている
自宅の防災グッズの中身を再確認した。

家に防災の備えがあるか聞かれ話のきっかけになった。
災害の怖さを意識したと感じた。
防災の準備を自主的に始め、話し合うとてもよい機会となった
持ち出し品が家にストックがあるか一緒に、確認した。
災害時の食事を試したりした。
自ら率先して家族の話し合いの場を設けていました
少しずつ危機感を持ちはじめた
避難経路を自分で確認していた
知ることが出来たから
自分が防災を自ら考える年齢になっていることを気づききっかけになったのではないのでしょうか。
備蓄の大切さをあらためて確認できたので。
不安になり、気にかけるようになったから。
実感が持てないため。
防災に対する意識が高まった
もともと、意識は高かったが、より高まったと思う
防災に対して意識をもつようになった。
防災について話す機会が増えたから
親に、ちゃんと読んでと言ってきた
家にどんな防災グッズや対策をしているのか話をした

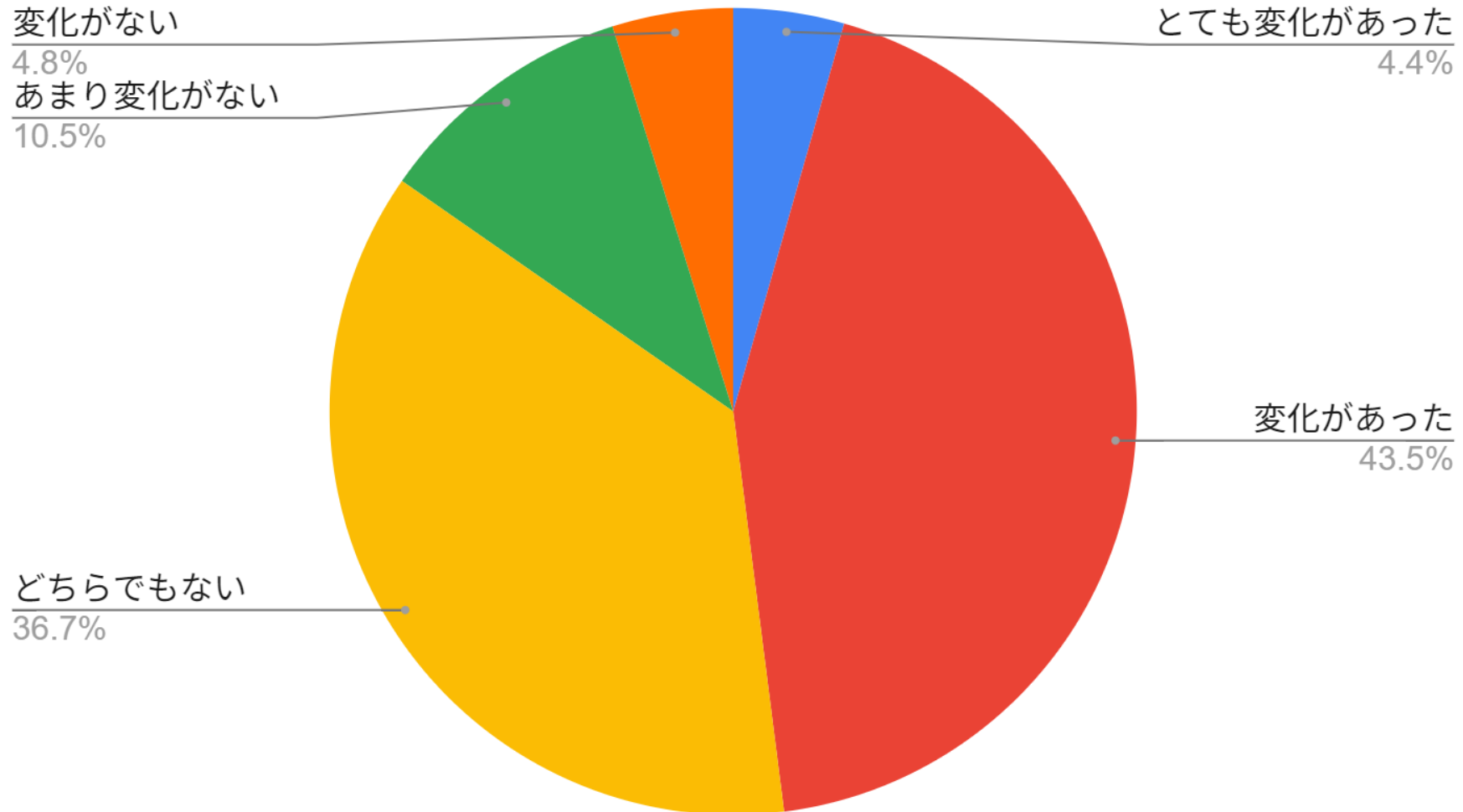
5.お子さまから『はまっ子防災プロジェクト』の学習内容が ご自宅で共有されましたか？



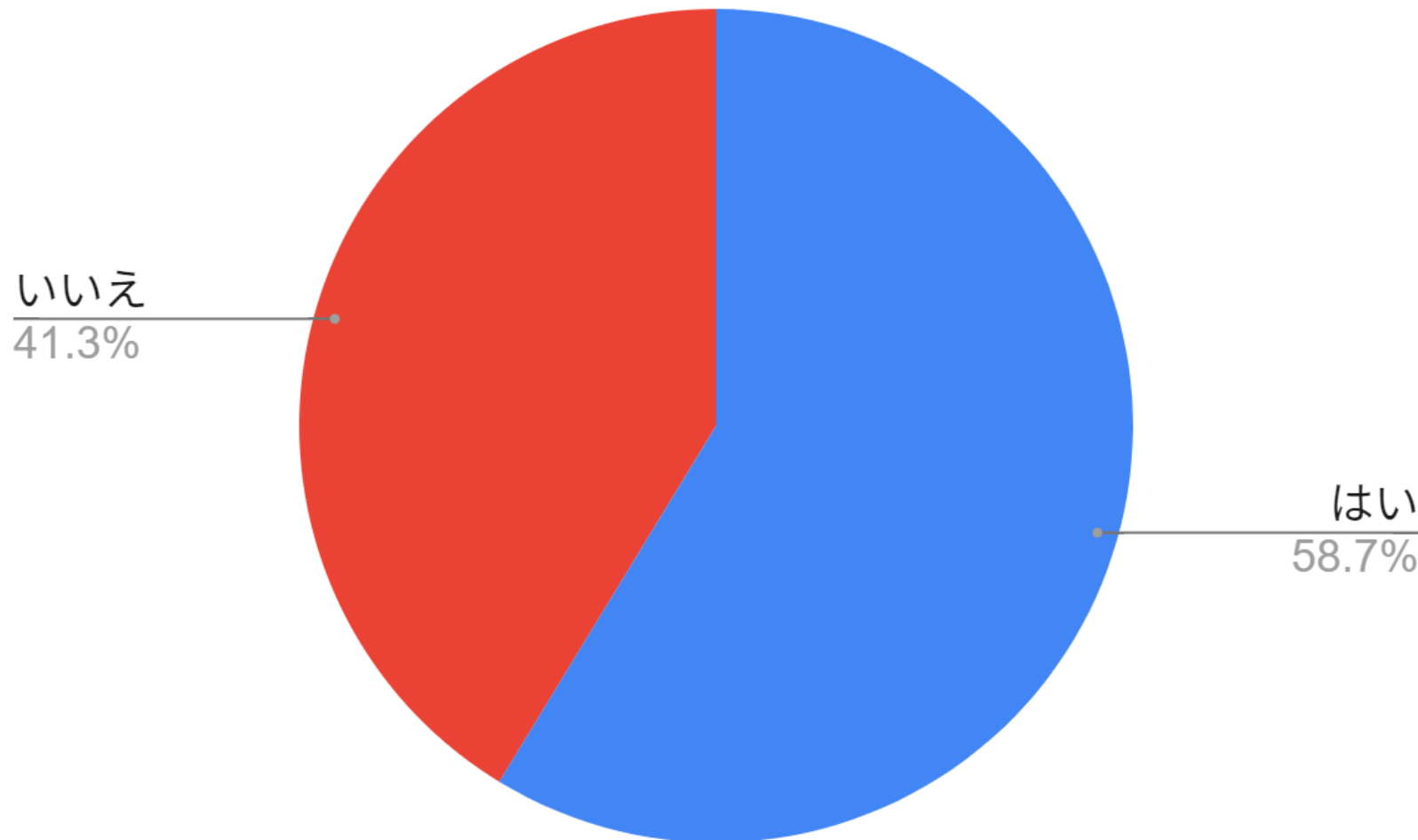
6.『はまっ子防災ガイド』p.38の「家族防災会議チェック表」を記入しましたか？



7.『はまっ子防災プロジェクト』の防災学習を通して、 家庭内での防災意識に変化はありましたか？



8-1.『はまっ子防災プロジェクト』の防災学習後、 家庭内で何か取り組みましたか？または、取り組む予定はありますか？



8-2.「8-1」で「はい」と答えた方のみ、取り組んだ内容、 又は取り組む内容を教えてください。

災害用に自分達で非常食を購入した

ハザードマップを見て、家の周りの危険な場所の確認や連絡の取り方について話し合いたいと思います。

飲料水と携帯トイレの備蓄が足りないと気づいたので買い足そうと思いました。

防災グッズの保管場所の確認

防災バッグの中身を確認すること。

Boxの中身を考えること

現状の防災グッズの強化。改めての避難所の確認。

避難場所や連絡の取り方の確認

防災グッズの準備を始める

備蓄や防災用品の備え

防災グッズの見直し

食品のストックの場所など一緒に考えた

防災用トイレを追加購入予定

避難場所を再確認するのと、災害時の連絡手段をどうするかの確認をする予定です。

避難先の確認、備蓄の確認

防災グッズの確認

緊急持ち出しセットを準備する予定です

貯蓄物や避難場所の確認

年末に防災グッズの見直しと決めているので、このガイドも使います。

改めて、防災の備えを見直したいと思います。

避難場所確認、備蓄品準備

水や食料品の確保をしようと思う。
避難場所を確認しておいた。

水の保存や食料など

持ち出し品が家にストックがあるか確認した。

備蓄品の確認をしました。

ペットの扱いについて

防災グッズを買い替える

避難を想定した

防災グッズの見直し

避難の際に必要なものの見直し

備蓄をもっと増やして

備蓄はたくさんしてありますが、どこに何かあるのかをあらためて確認しました。

防災グッズの見直し

防災グッズを定期的に見直していますが、その中身を少し考え直そうかと思うのと、家族でも再度話す機会がもてたらいいと思います。

家にある防災用品の点検など。

防災時の集合場所

備蓄がいい加減になっていたので、しっかり備えようと思う

防災グッズの見直し

読んだ内容で特に大事な事を、関心がない家族に伝えたいと思ってます

9.『はまっ子防災ガイド』"企業・団体の防災技術が守る私たちの未来"ページ (p.42～)について、ご意見をお聞かせください。

災害が起きた時を想定して企業で市民や地区の方はどう働き掛けているかを知り、安心感があった。

普段気づかない所で防災対策されていることを知ることができた。

様々な会社の取り組みを知るきっかけになった

色々な企業が防災技術で社会を守ろうとしているんだなと知ることが出来ました。今はまだあまり身近でない技術もありますが、こうした防災技術が当たり前使える（安価に取り入れることができる）ようになれば良いと思います。

さまざまな企業が災害に備えてくれていることに感謝した。

企業単位でできうことを実施されていることが分かりました。

災害に備えて、企業の方達が取り組んでいる事を知る事が出来て良かったです

10.その他『はまっ子防災プロジェクト』に関してのご意見をお聞かせください。 (例：他にあった方がよいアイテム、防災ガイドに入れてほしい内容等)

笛です。

乾パン等補食

息子は重度知的障害と自閉症があり、万が一の時に避難所などに避難するのは困難なことが予想されます。こうした障害者も安心して避難できる場所、支援施設なども紹介して頂けると助かります。また、我が家は戸塚区と泉区の堺にあるため、戸塚区と泉区の情報が掲載されたら防災マップがあると良いなと思います。

公助がまずメインになるべきだと思う
ご家庭と学校地域に任せた、は高い住民税を払っているのにあまりにお粗末

はまっこ防災カードをカードサイズに小型化してほしい。

ライトがついていたのはとてもありがたいです。

はまっこぶれじとてのぷるんとみつないからなんといえませんが

防災用の笛

学校で視聴したアニメを自宅でも見れる環境にしてほしいです。

生理用品は家で普段より多めに購入したりと備蓄はしているが、災害時などはそれ以外の物資などが優先されがちであるようなのでそういった女性視点のアイデアなどをもっと入れたらよいなと思います。(衛生用品は後回しにされがちなのをニュースでみたりしたので)

火災

初めて拝見したが非常によいガイドブックだった。ありがとうございます。

動画があるとよい

医療的ケアが必要なため、電源の確保など個人だけでは準備が難しいものもあることを多くの人に知ってもらいたい

防災マップはもう少し大きいサイズだと、より見やすいかと思います。

学校から帰れなくなったとき、家から出られなくなったとき、など、子どもの身に降りかかる身近な困難にどう対処すればよいか知りたい。

実際被災した時にどこで支援物資を受け取る事ができるのか、水の配給はどこなのか、どのように情報を得るのか全くわからないので、速やかに被災者に伝わるようにしてほしいです。ある程度決まっているなら知らせて欲しいです。

YouTuberに説明してもらおうと、子どもも興味を持つと思います。今でも紹介動画はあるようですが、内容の説明を。

今回、防災ライトをつけて頂いて、これもとても良いと感じましたが、キーホルダーなどで持ち歩けるグッズ(ホイッスルなど)も良いように思います。

子供1人だの場合の防災対策

11. 今後の防災学習を良くするために求めることが何かあればご記入ください。 (例：地域で避難訓練をしてほしい、学校で救急訓練をしてほしい、火山など他の災害項目の追加)

電車が止まった時の対応	あくまで子どもが興味を持てるレベルで防災や非常時に役立ついろいろな豆知識などを教えてもらえるといいなと思います。
火山の災害項目追加希望	学校で救急訓練をしてほしい
真夏の災害時にはどうするべきか、細かく学びたい	今回せっかくこのようなガイドを作成しても、学校から生徒に配付しておしまい というのではもったいないなと思いました。市としても、作って学校に、丸投げではなく市、消防、学校などと連携して防災の周知などを行えればと。せっかくタブレット端末がひとり一台ずつあるのだから、zoomを使ったりなどいくらでもできそうな気がします。
地域で避難訓練をしてほしい	津波
周りの地域町内などを含めた防災訓練をしてもらいたい。	地域の防災関係の方にも協力してもらい、学年で救急訓練をしたい。
津波の対応	富士山噴火に対する防災
今は学校、会社員、施設、地域などバラバラに防災訓練、避難訓練などをしていると思いますが1度、横浜市全体で防災訓練を試みてはどうでしょうか。色々な課題や改善点が見えてきそうです。	AEDや心肺蘇生法の講習、学校での避難所体現
地域一体の避難訓練がないので、やってほしいです。	AEDの使い方など、実際に見たり、知る機会があるといいと思いました。
横浜市から家庭や生徒に対して防災キットを一式配って欲しい、避難所が満足に収容できないなら簡易トイレキット配布や非常食配布して、家庭や学校で実際に使用してみる などあっても良いと思う	富士山が噴火した時のこの地域での危険性を教えてほしいです。
町内の防災訓練があっても参加者が少ないので学校でも声をかけてもらえるような仕組みがあるといいと思いました。	避難訓練や、具体的に想定される災害の状況、そのときの対処方法が知りたい。
登下校時に何かあったときの行動の確認	避難場所までの訓練、被災者テント設営、トイレはどのような状態なのか、支援物資は受け取れるのか、身元確認の方法、行方不明者の確認など、より詳しく訓練してほしいです。
生徒向け、地域の人向けの救急訓練を学校で開催してほしい。	地域で避難訓練はしたい。特に両親が共働きの場合、親が東京で足止めされて3日ほど帰ってこれず、子どものみでなんとかしなければならないので、その時どうするかをシミュレーション体験させておきたい。
中学校が避難所として開設されたときの様子など	震災での被害と対策の実例紹介
結局のところ、万が一のことがあった場合には集団行動では到底命は守れません。一人一人がいかに関心を持ち行動できるかにかかっていると思います。	家に子供だけで居るときの避難訓練
ひとつの場所にあ杖とほしい	救急についての講習会をして欲しい。
学校での訓練実施	自分の住んでいる地域が災害が起きた場合どうなるのかを教えてください
AED講習など含めて、学校で救急訓練をしてほしい。	